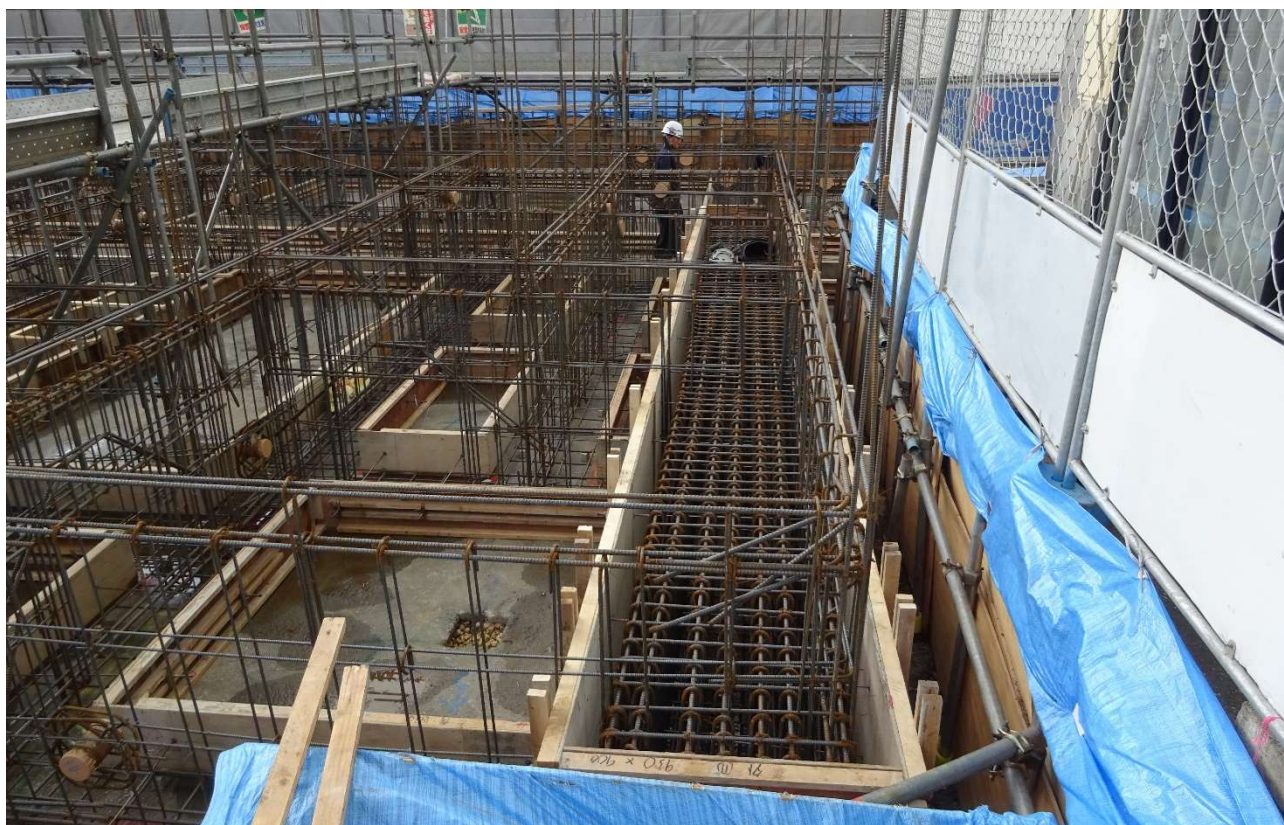


建物の基礎部の型枠組立作業が始まりました。基礎部を凸の形にする為に先ず下部の部分をコンクリートで作る為に型枠を組み作業を行っています。



南から見通した型枠作業の状況です。



型枠内部の配筋作業の状況が確認できます。



基礎部の配筋作業の状況です。手作業により進めています。基礎部の配筋作業の状況です。手作業により進めています。基礎部の配筋作業の状況です。手作業により進めています。捨てコンクリートの受けに組まれた配筋と型枠の状態が確認できます。



基礎部の型枠作業の状況です。手作業により進めています。

建物の基礎部の打コン作業が始まりました。基礎部を凸の形にする為に先ず下部の部分のコンクリート打設が終了しました。養生の為にシートがかけられています。



コンクリートの打設が終わり養生用シートがかけられた状況です。



養生用のシートかけ作業の状況が確認できます。



気温がコンクリートの硬化に影響する為に丁寧に手作業により進めています。



養生が適切に行われているか確認をしています。

建物の基礎部の型枠組立作業において凸字の上部の部分をコンクリートで作る為に型枠の組み作業を行っています。多数の型枠工員により組み立てが進んでいます。



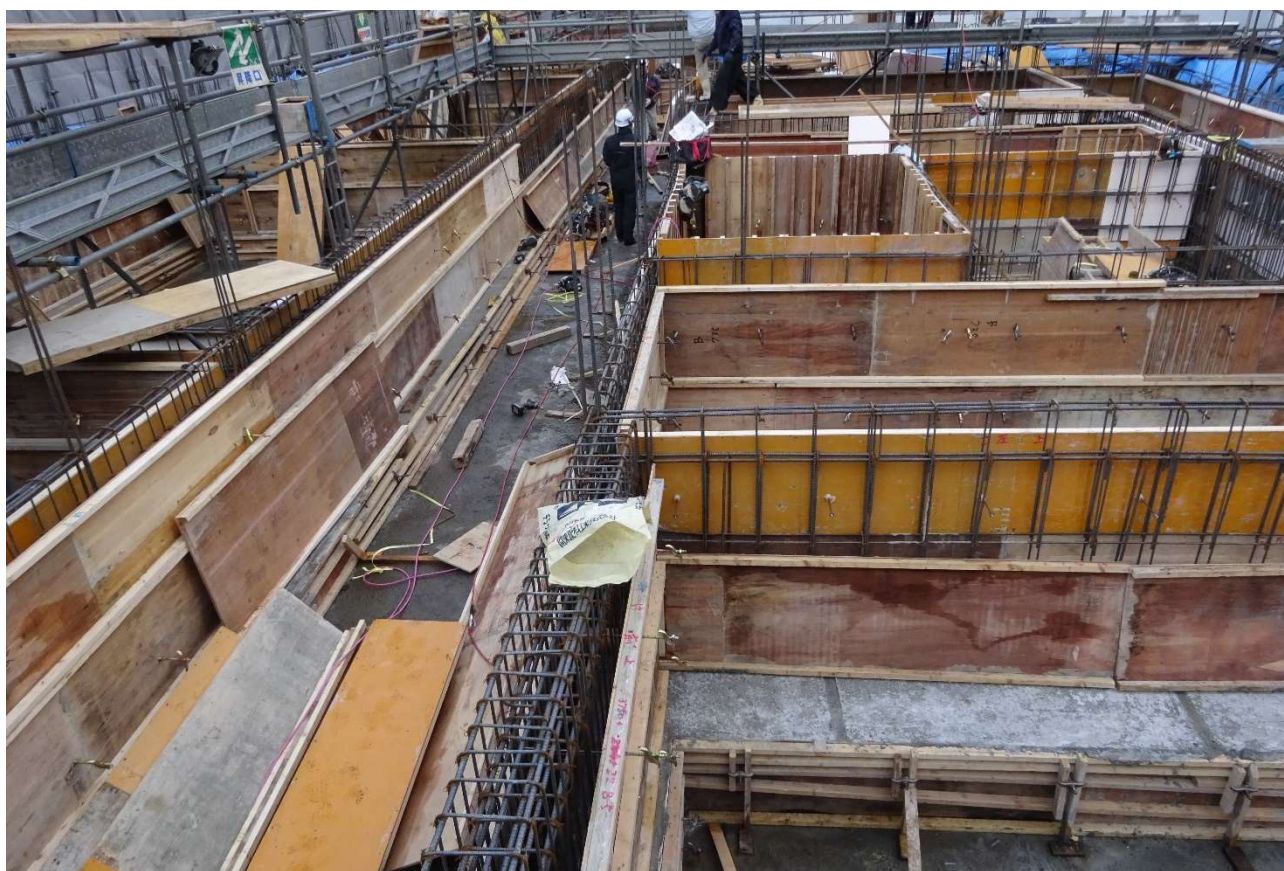
南から見通した型枠作業の状況です。



型枠内部の配筋状況が確認できます。基礎部の高さは 180 c m です。



この板の間の配筋の中にコンクリートを入れて鉄筋コンクリート造とします。



基礎部の配筋の状況が確認できます。

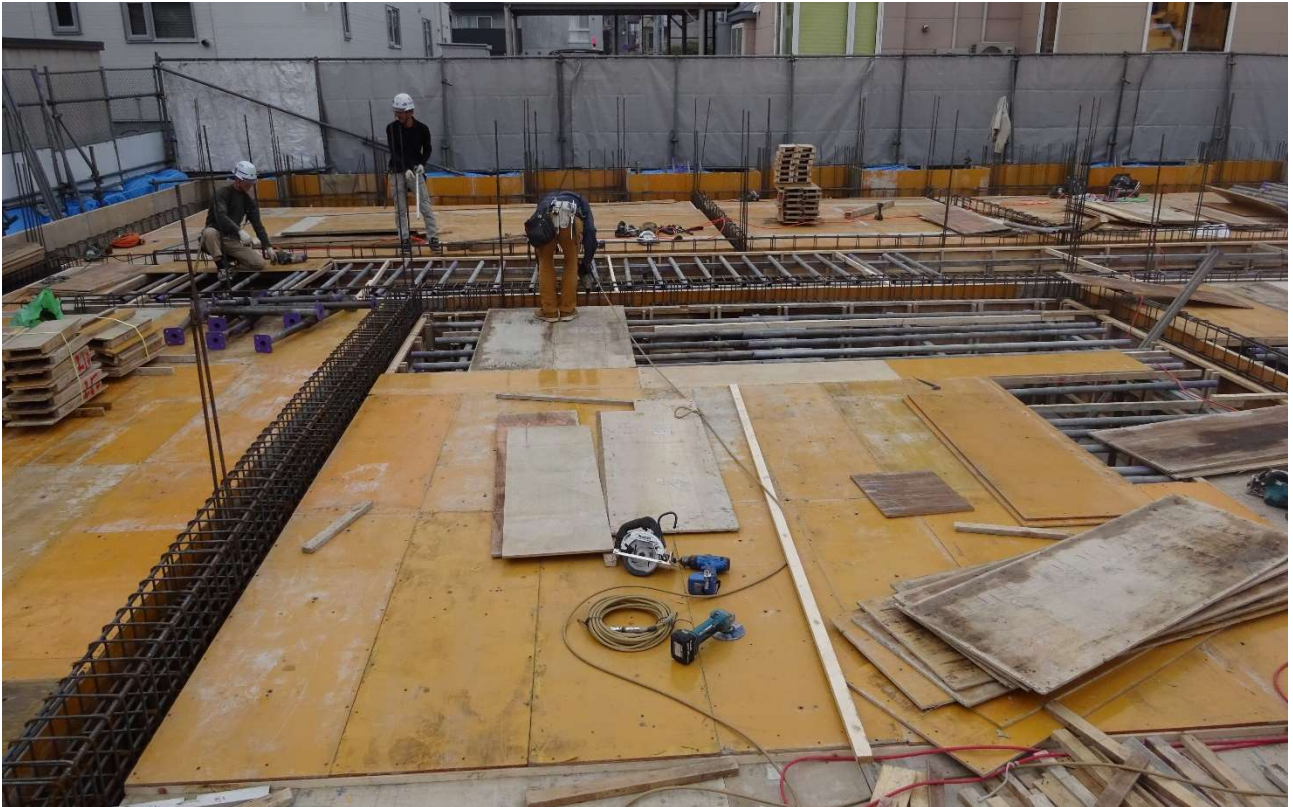
建物の基礎部と1階の床の部分にコンクリートを打コンする為の型枠工事を多数の型枠工員により組み立てが行われています。来週火曜に打コンの予定です。



南から見通した型枠作業の状況です。



西側から見通した型枠作業の状況です。



1階の床部分の打設ができる様に作業しています。



床材を切断して貼りつけています。

建物の基礎と1階床の打コン準備が整いました。本日は雪が断続的に降る状況でしたが、予定通りに型枠工事は終了しました。明日はコンクリートの打コン予定日となります。



型枠工事が終わった構内全般状況です。



1階床部分に雪が残っており建物の全般的な大きさがわかります。



雪の部分は床になります。



基礎と 1 階床面の高さがわかります。この外側部分は後に埋め戻されます。

床の部分（スラブ）の型枠板の上に保温材のスタイロフォーム板の張り詰めて作業が終わり配筋作業やスリーブを入れるための墨出し作業と除雪が行われています。



自立ホーム方向を見通した除雪の状況です。



配筋作業等の為の墨出し作業も同時に行われています。



奥の長方形の型枠はエレベーター用であり、エレベータの大きさが理解できる画像です。

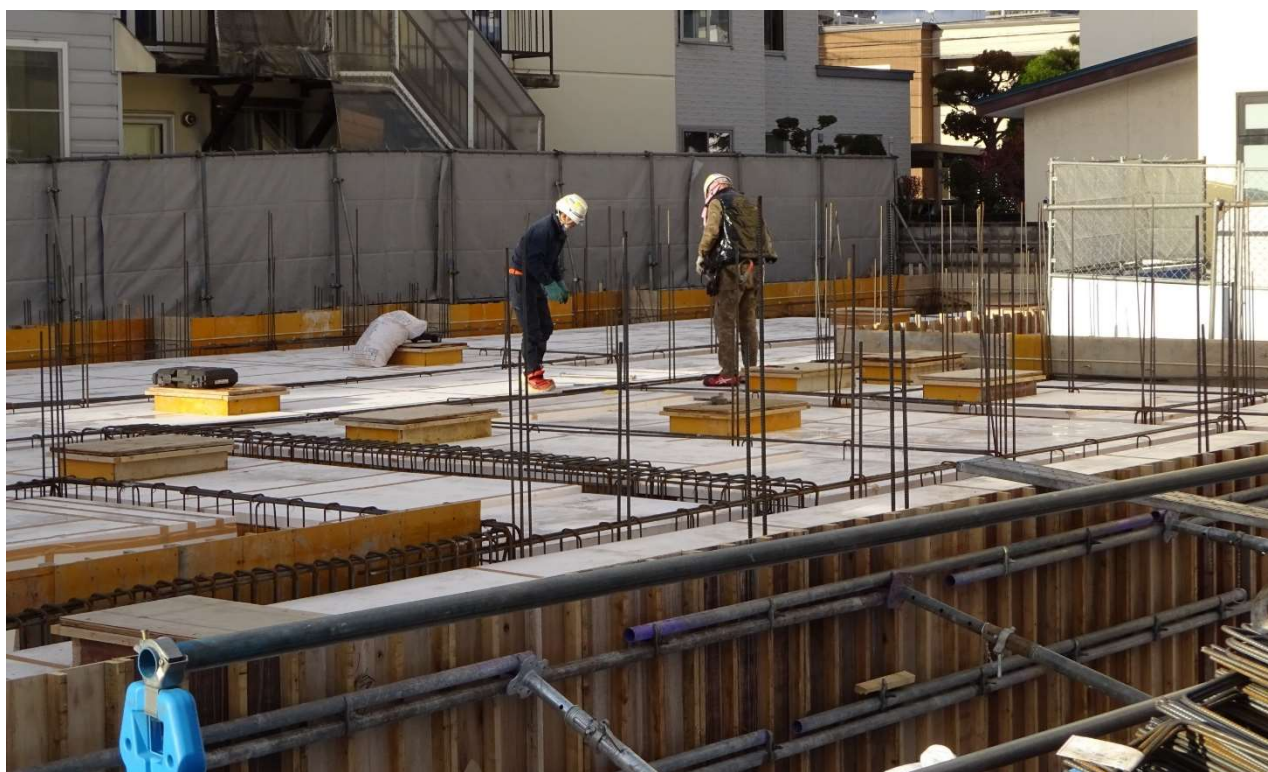


作業員が墨出し作業を行っています。

1階床の墨出しが行われた後に、設備関連作業員が器材に合わせて1階床にスリーブを入れる作業を行っています。今後はスタイロフォーム板上に配筋が組まれることになります。



ホップ跡地側のスリーブ入作業の状況です。



ゆうあい跡地側のスリーブ入作業の状況です。



水回りの設備用スリーブ作業の状況です。



配筋の一部が配達されており、明日から配筋作業が始まります。

床の部分（スラブ）の型枠板の上に保温材のスタイロフォーム板の施行作業が終わり、
スタイロフォーム板上に配筋組立作業が行われています



自立ホーム方向を見通した床面に配筋を組んだ状況です。



配筋作業等を東側から撮影しました。



配筋用鉄筋は人力搬送です。



手前基礎部の深いスリットの様子と鉄筋の組立要領がわかります。

床部分及び基礎部の型枠板の中へコンクリートを流し込む打コン作業をしています。
打コン作業後シートをかけて明日はコンクリートの養生となります。



コンクリートミキサー車から運ばれた生コンを型枠内にいれています。



ホースが圧で踊らないように1名が保持して、作業員数人にて充填していきます。



コンクリートの表面はレーキにて均されて平らになります。



自立ホーム24側は綺麗に仕上がっています。

床部分及び基礎部の型枠板の中へコンクリートを流し込む打コン作業が終了して
本日は終日コンクリートの養生日となります。



南から見通した1階部（床）です。



コンクリートの状態を確認しています。



施設の管理者が定期的に記録を作成しています。

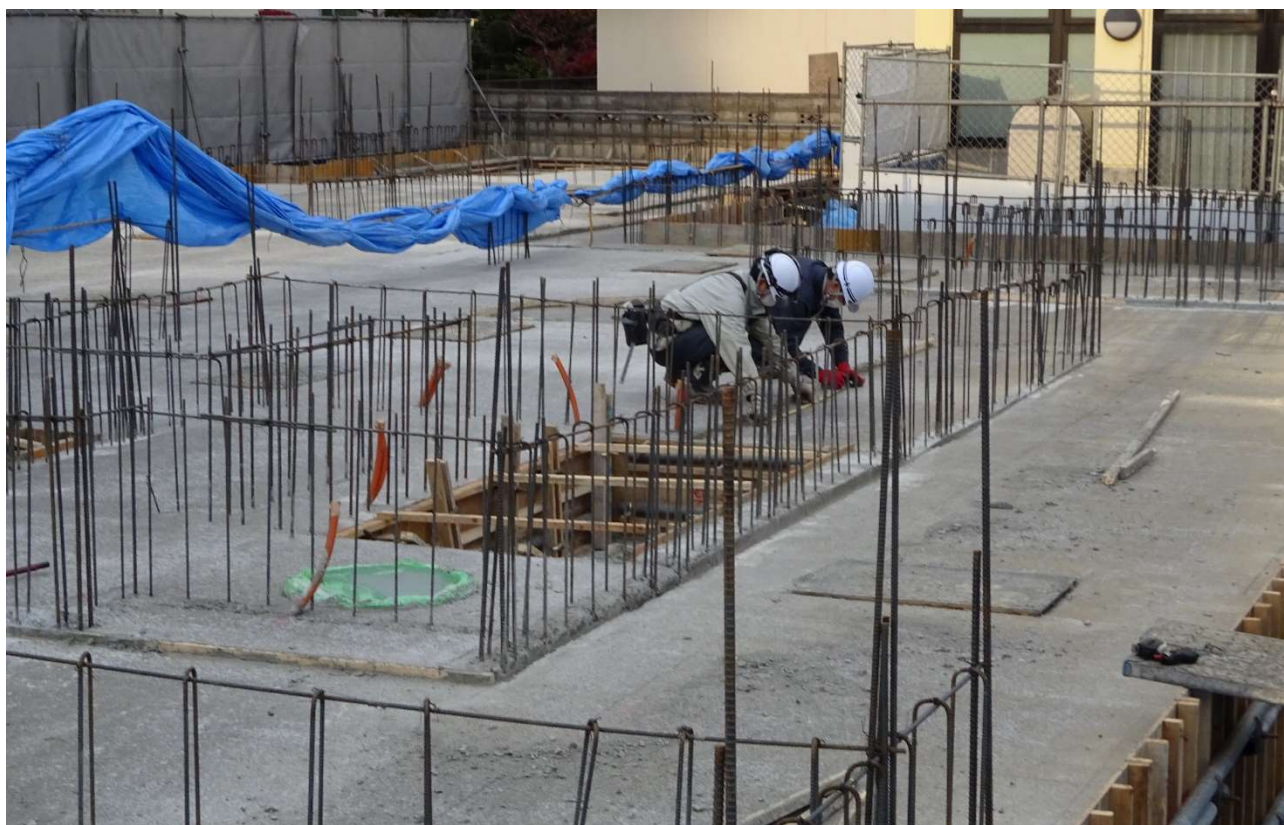


工事構内に入る際は必ず安全帽をかぶります。

1階床の養生を終えて、建物の躯体作成の為に墨出し作業が開始されました。
壁等の配筋作業が行われる事になります。



墨出し作業用の機械が配置されています。



ゆうあい跡地側の墨出し作業の状況です。



中央左の穴はエレベータの位置、右の穴は階段です。



作業中の構内の状況です。

建物の基礎の周りの隙間を埋め戻す作業が行われました。
基礎の深さは約180cmです。23日迄埋戻し作業が予定されています。



ショベルカーでの埋め戻し作業の状況です。



床の部分まで土砂が満たされていきます。



この部分に土砂が充填されます。



機械浴槽は右端の部分、奥の四角い凹みはユニットバスが配置される予定です。

埋め立て3日間の最終日です。コンクリートについた泥を洗い流したので、1階部分の形が良く確認できます。明日からは躯体を作る為の足場を組んでいきます。



南からの撮影です、水で泥等を洗い流しました。



時間をかけて埋戻しを行い、地盤を固めました。



洗浄前の 1 階部分です。



洗浄後の土台です。

建物の基礎部と1階の床部分埋め戻されて、コンクリート製の堅牢な床部分が出来上がりました。今後壁などの躯体工事の為の足場作りと墨出しが行われています。



南東から見通した構内全体の状況です。



躯体部作成の為に高い足場が組まれていきます。



外壁を作る為の木枠 2 本が、床の周りに取り付けられています。



1 階の壁部分が木材で表示されています。

1 階の躯体を作成する為の足場が完成し、コンクリートの床部分に立つ事もできるようになりました。これから 1 階の壁等の型枠工事が開始される予定です。



新築物件の左側に立ち 1 階全体を撮影しました。



左側奥の方向を撮影しました。奥行がかなりある事が理解できます。



建物左奥に立ち、自立ホーム 2 4 を見通して撮影しました。

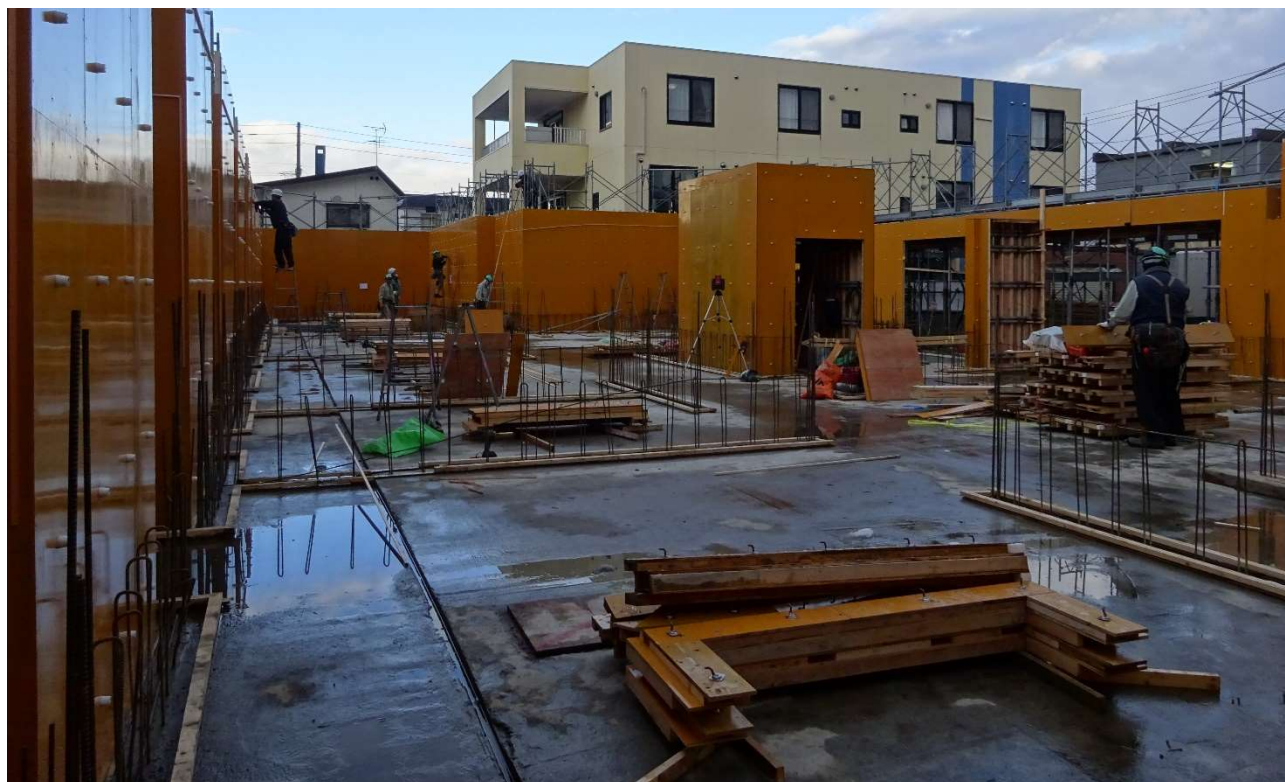


奥の自立ホーム 2 4 と比較するとかなり大きな建物である事がわかります。

1 階の壁の外側の型枠工事が概ね終わっています。この外側の型枠組立後には中に入れる配筋作業が始まります。工事は予定通りに進んでいるようです。



構内を南から撮影しました。1 階の壁用の型枠が設置されています。



左側奥の位置に立ち全体を撮影しました。



中心部はエレベータの部分です。。



多くの型枠工員が作業にかかっています。